

令和3年度9月補正予算(案)の概要

今回の補正予算は…

- ① 新型コロナウイルス感染症対策 **緊急支援策「第13弾」**
- ② 防災対策事業
- ③ 将来へ向けた重点施策

区 分	金 額 (千円)			増減率 (%)
	令和3年度	令和2年度	増 減	
当 初 予 算 額	29,030,000	24,664,000	4,366,000	17.7
補正前予算総額	29,718,547	32,231,630	△2,513,083	△7.8
補 正 予 算 額	1,474,177	923,576	550,601	59.6
補正後予算総額	31,192,724	33,155,206	△1,962,482	△5.9

予算規模

14億7,417万7千円

地域活動感染防止対策事業

予算額：169万1千円

繰越予算

危機管理課・市民協働推進課・生涯学習人権課

◆事業概要

* 地域での活動拠点となる施設へ、

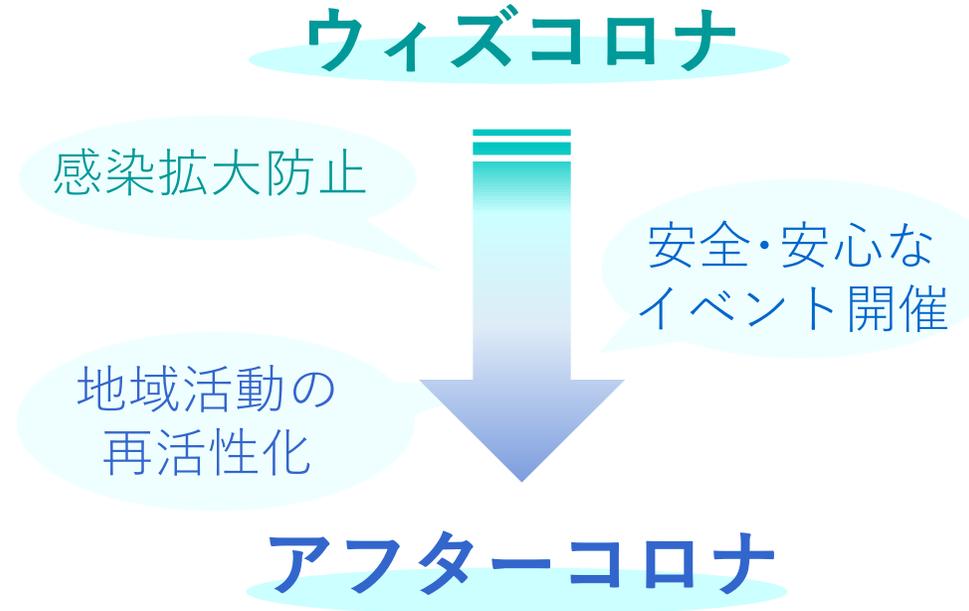
体温スクリーニングと**自動手指消毒**が可能な**機器を配備**

(各自治振興会における拠点施設(公民館含む)及び

婦人会館、青少年会館、市場川崎児童館など**19か所**)

* 市民団体への活動支援への**貸し出し品目**に、

消毒液のディスペンサーと**仕切り板**を追加



ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、安全・安心な地域活動を支援

鳴門市水産業事業 継続給付金

予算額：1,841万円 **9月補正** 水産振興室

◆漁業協同組合

販売事業や指導事業などのサービス提供、漁場の利用調整や資源管理などの多様な役割を担っています。

漁業者数の減少が続く中、販売手数料をはじめとした収入が減少し、コロナ禍の長期化や気候変動等の影響も加わり、**経営に不安を抱えている状況**です。

漁業協同組合の経営を支援

→ 本市水産業の持続的な発展を促す

事業内容：事業継続のための給付金の給付

給付金額：給付基本額50万円+

施設費の支出状況に応じた加算額
(上限300万円)

とくしまアラート「特定警戒」 緊急対応事業

予算額：1,000万円 **予備費** 商工政策課

とくしまアラート「特定警戒」の発動や「営業時間短縮要請」等により、特に**影響を受けている事業者**への支援をするとともに、**市内にあるオフィス**（常時5人以上のものが業務を行っている空間）において、**感染予防対策**を強化することを目的に**支援金を給付**いたします。

◆対象者

- ①とくしまアラートの影響を特に受けている事業者
- ②市内にオフィスを構える事業者
- ③時短要請に応じた飲食店と取引のある事業者

◆支援額

一律2万円

鳴門市観光関連事業者 支援給付金

予算額：1,000万円 **予備費** 観光振興課

◆事業概要

これまで支援が行き届いていなかった体験型観光施設や観光施設等と取引のある事業者を支援します。

◆給付額及び対象者

【給付額】 **5万円**

【対象者】 ① **体験型観光施設を営む市内の事業者**

② 宿泊施設や観光施設、土産物店などの
観光事業者と取引のある市内の事業者

◆給付要件

- ① 市内に本店又は事業所を有する法人又は個人
- ② 現在営業しており、今後も事業を継続する意思がある者
- ③ 令和3年中の売り上げが令和元年同月比で50%以上減少した月があること。

アフターコロナに向けた 観光事業者向け経営相談事業

予算額：115万円 **9月補正** 観光振興課

◆事業概要

観光を取り巻くコロナ禍の状況や今後の予測、アフターコロナにおける事業戦略などについて、観光事業者を対象に**セミナーを開催**するとともに、**新事業・新商品開発、プロモーション**などについて、個別に相談できる**経営相談会**を開催します。

ウィズコロナ・アフターコロナに向けた
観光事業者の取り組みを支援

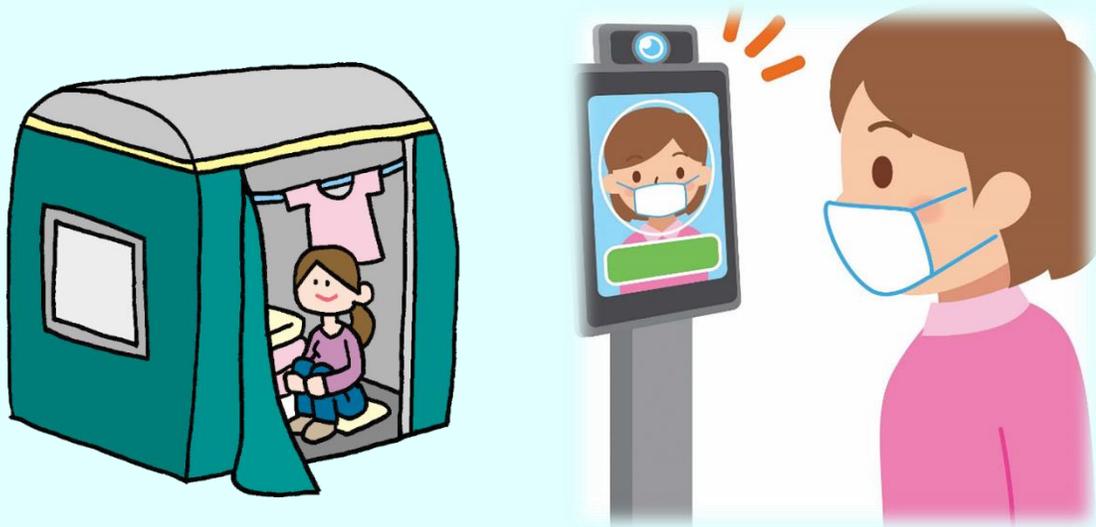
福祉避難所運営体制強化事業

予算額：59万4千円

長寿介護課

◆事業概要

福祉避難所の機能充実を図るため、要配慮者の生活環境の整備に必要な**室内用テントなどの資機材**について、県の補助金を活用した整備を推進します。



消防団救助能力向上資機材緊急整備事業

予算額：799万9千円

消防総務課

◆事業概要

豪雨災害等の救助活動に使用する**消防団資機材を整備**します。

* 現在の消防団詰所

○救命ボート 16艇



* 資機材整備後の消防団詰所

○救命ボート 30艇



経営継承・発展支援事業

予算額：1,190万6千円

農林水産課

◆事業概要

～令和3年度 新規補助金事業～

先代事業者から経営を継承した後継者
を対象に経営発展に向けた取組への支援

地域の農地利用等を担う経営体の確保

補助額：100万円（上限）

※国と市が事業費の1/2を負担



ドイツ村公園トイレ整備事業設計業務

予算額：270万円

文化交流推進課

◆事業概要

- * **ドイツ村公園隣地にトイレを整備**し、公園の利便性を高めるとともに、**駐車場、案内看板等の設置**を行います。
- * ユネスコ「世界の記憶」の登録も見据え、板東俘虜収容所跡地及びその周辺も含めた情報発信拠点のひとつとして整備します。

板東俘虜収容所跡地周辺の

さらなる環境整備と情報発信に努めます

第2期鳴門市地域福祉計画策定に係る市民アンケート実施支援業務

予算額：233万2千円

社会福祉課

◆事業概要

「誰もが地域で安心して暮らしていくことができ、誰もがしあわせに生活できる鳴門市」を実現するため、平成30年3月に鳴門市地域福祉計画を策定し、地域福祉の推進を図ってきました。

この度、令和4年度に策定を予定している

第2期鳴門市地域福祉計画の基礎資料とするため、**市民アンケートを実施**します。

◆調査対象

- * **15歳以上の市民2,000人**（無作為抽出）
- * 市内の**福祉団体**
（社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会等）

～保育環境の更なる充実へ～

公立保育所再編事業

予算額：3億8,370万円

子どもいきいき課

◆新公立保育所整備事業（建設工事）

よりよい保育環境を確保し、就学前児童の健全な育成を推進するため、**新公立保育所の建設工事**に取り組みます。



GO TO サロン推進事業 予算額：600万円

◆GO TO サロン キャンペーン

「いきいきサロン」の「いきいき百歳体操」に参加した高齢者に、フレイル予防に役立ててもらうため、「ナルトレタビ」を進呈！

- ① コロナ禍で高齢者の外出・運動の機会が減少
⇒ 「いきいきサロン」に行けば、全て解決！
- ② 「いきいき百歳体操」 = 筋肉運動
⇒ 「ナルトレタビ」 = 体幹強化の相乗効果！



アフターコロナは「いきいきサロン」へGO!!

高齢者向けスマートフォン教室開催事業 予算額：33万7千円

高齢者のデジタル活用や社会参加を支援するため、携帯電話事業者と連携し、**スマートフォンの**基本的な操作方法などを学ぶための**教室を開催**



インフォーマルサービスガイド配布事業 予算額：184万9千円

高齢者の在宅生活を支援するため、在宅生活に必要な、介護保険制度以外の配食や移動販売、その他生活支援サービスなどの**情報を取りまとめ、全世帯に配布**

